

# 図書館だより No.6

2023年10月発行  
松阪高校図書館  
担当: 1年図書委員

図書館だよりをお届けします。\*Google Classroomでの配信 および HP 掲載\*

図書館からのお知らせや「図書委員のおすすめ本」、本や読書にまつわる情報を掲載しています。学校図書館は「読書センター」であり、「学習・情報センター」でもあります。図書館を上手に利用し、「未来の自分」のための学びに役立ててください。

なお保護者の方はお子様（松高生）を通じて本を借りていただけます。どうぞご利用ください。

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間  
10/27～11/9



## 読書週間イベント!

読書週間が始まります。戦後まもない1947年の第1回から始まった国民的な読書の催しの76回目。この期間はぜひ本を手にとってほしいです。

### 「古本市ふたたび」&「本を借りてポイントゲット！」

10月27日(金)～11月9日(木)

なお、この期間中に古本を購入してくれた人と、図書館の本を借りてポイントを貯めた人には粗品をプレゼント!「本を借りてポイントゲット!」に参加する方には、手作りの読書手帳をプレゼントします。  
☆粗品は、図書館で購読している雑誌の付録などです。なくなり次第、プレゼントは終了します。



### 図書委員のおすすめ本

#### 『クリエイターのためのネーミング辞典』

学研辞典編集部編 Gakken 2011



今回私がおすすめする本は、あえて辞典です。それも、一般的な国語辞典等ではなく、創作に適したネーミング辞典です。それでは、どんな辞典なのか、説明します。

この辞典には数多存在する言葉の内、ファンタジーものや学園ものなどの様々なジャンルのネーミングで有効な単語群が2800単語 X8か国(英語ドイツ語フランス語など)＝約23500単語収録されています。

汎用性の高い言葉が幅広い言語で収録されているという点、創作をする方にはとてもおすすめ出来る一冊です。  
(1年図書委員)



### 図書館文化講座報告



～ 遺跡がみえる! 歴史がみえる! 三重の文化がみえる! ～  
三重県埋蔵文化財センターへ行こう ～

10月16日(月)の午後、三重県埋蔵文化財センターを訪れました。参加者は1・2年生の図書委員を含め21人。センター職員の方のお話「考古学(埋蔵文化財)とは」を聞いたあと、センター内の見学をしたり、実際に遺物を触ってみたいしました。出土品の実測図を精密に書く作業や、松阪高校近くの遺跡・遺物のお話には参加者の多くが興味・関心をもちました。



#### ☆ 参加者の感想(一部)

- ・自分は今まで考古学について全然知らなかったのですが、この図書館文化講座に参加して、様々なことが知れました。特に興味深かったのは発掘したものの過程で、発掘した後は様々な作業が行われていると知りました。興味あることをもっと調べたいと感じました。
- ・出土した遺跡をどのように保存しているのかを詳しく知ることができて楽しかったです。こういう機会がなければそう行くことがなかった場所なので、参加できてよかったと思います。
- ・理系選択の私にとって考古学全般はかなり無縁だと思っていたが、(学校の学習において)14C年代測定などは化学で学んだところであり、地理的な部分もあったため、身近であり謎解きのように大変興味がわいた。
- ・出土した土器や鏡に実際に触れるなど、普段できないような貴重な体験をすることができた。考古学については曖昧な知識しか持っていなかったため、今回の文化講座を通してどのようなことを行う学問なのかを知り、興味を持った。
- ・これまで考古学という名前や内容について考えたり聞いたりすることがなかったけど、今回の講座で、考古学とは人類が活着している間のものであることだとかわかった。はじめて知ることばかりで、おもしろかった。貴重な体験ができてよかった。
- ・考古学についてこれまで全く知らなかったけど、遺跡から昔のことを知ると知って驚いた。三重県から3億円以上のものが出てくることもあるなんて思ってもみなかったため、とてもびっくりした。
- ・「考古学」という名前は前から知っていたけど、詳しくどんな学びなのかはあまり知らなかったため、たくさんのお話を図書館文化講座で高松さんから教えてもらったので多くのことを学ぶことができました。そして自分自身すごく楽しかったので、よかったと思いました。もっと自分の地方の遺物について詳しく知りたい!と思いました。
- ・掘り出されて土がついている土器を、落としてはいけない汚れを落とさないように1つ1つ手作業で洗い洗っているのがすごいと思った。土器を持ったが思っていたよりも軽く、簡単に持ち上げることができたので驚いた。本物の銅鏡は3億円以上するすごいものだとか知って驚いた。
- ・歴史的なものにたくさん触れて体験することができ、新鮮でした。自分の身近に大昔のものが眠っていたことにとても驚きました。
- ・考古学についてのお話を聞いたり、実際に土器を触ったり持ったりできてよい経験になりました。考古学については聞いたことはあったけど詳しくは知らなかったため、主に2つの方法があることなど知れて良かったです。土器などの遺物には前から興味もあったため、今回実物を見ておもしろかったです。遺物の整理に関しては、とても繊細な作業で、深い知識も必要ですごくいいなと感じました。現代では再現できない薄さの土器もあったなど不思議なこともあって、おもしろかったし、興味深かったです。
- ・図書館文化講座に参加し、考古学や土器などについて知ることができた。普段、触ることができない土器や銅鏡についても触ることができ、とても良い体験になったと思う。身近な場所から価値の高いものができたことに、とても驚き、感心した。
- ・普段は見ることができない貴重な作業の様子や土器を間近で見ることができ、とても良い経験になりました。実際に土器に触れたことで意外にもあまり重くないことや、初めは何か分からなかった模様にもしっかり意味があることが説明のおかげで分かり、とても興味深く感じました。考古学と聞くと、とてもかたく難しいイメージがあったけれど、今回、参加したことでその概念が変わり、とても楽しく面白いものだなと思いました。

# 2023. 9. 19 ~ 10. 20に図書館に入った本



※タイトルの前の記号

♡→リクエスト、レファレンス ☆SSH探究 ◎→特集展示(校内ビブリオバトル) ◇入試対策

松高ホームページ\*図書館のページ→



## 0. 総記

分類	タイトル	著者
002	学問のすすめ(改版)/岩波文庫	福沢諭吉
002	学問の方法/岩波文庫	ヴィーゴ
002	職業としての学問/岩波文庫	マクス・ウェーバー
002	リベラルアーツ 「遊び」を極めて賢者になる /イタリヤ新書	浦久俊彦
007.1	人工知能と経済の未来/文春新書	井上智洋
007.3	the four GAFAs 四騎士が創り変えた世界	スコット・ギャロウエイ
007.3	働き方5.0 これからの世界をつくる仲間たちへ /小学館新書	落合陽一
017.4	知りたい気持ちに火をつけろ!/岩波ジュニア新書	木下通子
019	読書について 他二篇(改版)/岩波文庫	ショウベンハウエル
020.4	書物/岩波文庫	森銚三、柴田宵曲
041	中井正一評論集/岩波文庫	中井正一、長田弘
049	今さら他人には聞けない疑問650/知恵の森文庫	エンサイクロネット
049	すぐに試したくなる世界の裏ワザ200集めました! /青春文庫	知的生活追跡班
069	ザ・ミュージアム 世界の知と美の殿堂	オウゴン・ホフキス
069.6	ミュージアムヒストリー 東京国立博物館150年のあゆみ	

## 1. 哲学・心理学・宗教

104	◇人は語り続けるとき、考えていない 対話と思考の哲学	河野哲也
142	◇孤独の達人 自己を深める心理学/PHP新書	諸富祥彦
146	フランクフルト『夜と霧』への旅/朝日文庫	河原理子

## 2. 歴史・地理

210	ここまで解けた縄文・弥生という時代 /KAWADE夢新書	山岸良二
292	♡三蔵法師が行くシルクロード	菅谷文則

図書館だより(配布版)は、図書館前とブックポストの上にあります。自由にお持ちください。配信版が利用しづらい方、新着図書にチェックを入れたい方はご利用をおすすめします。



## 3. 社会科学

分類	タイトル	著者
307	経済社会の学び方 健全な懐疑の目を養う/中公新書	猪木武徳
309	リベラルの敵はリベラルにあり/ちくま新書	倉持麟太郎
312	民主主義とは何か/講談社現代新書	宇野重規
312	ルポ 漂流する民主主義/集英社新書	真鍋弘樹
319	ふるさとを元気にする仕事/ちくまブライム新書	山崎亮
323	憲法と平和を問いなおす/ちくま新書	長谷部恭男
323	世界の片隅で日本国憲法をたぐりよせる /岩波ブックレット	大門正克
332	人新世の資本論/集英社新書	斎藤幸平
361	リスクを考える 「専門家まかせ」からの脱却 /ちくま新書	吉川肇子
362	現代文化を学ぶ人のために(全訂新版)	井上俊
362	地域学入門/ちくま新書	山下祐介
362	新・日本の階級社会/講談社現代新書	橋本健二
362	日本のシン富裕層/朝日新書	大森健史
366	新しい労働社会 雇用システムの再構築へ/岩波新書	濱口桂一郎
370.4	◇教えることの復権/ちくま新書	大村はま
374.9	給食の歴史/岩波新書	藤原辰史
378.8	◇発達障害 母たちの奮闘記/平凡社新書	山下成司

## 4. 自然科学・医学

410	数学ガール ポアンカレ予想	結城浩
410	数学ガールの秘密ノート ベクトルの真実	結城浩
410	数学ガールの秘密ノート 行列が描くもの	結城浩
410	数学ガールの秘密ノート 式とグラフ	結城浩
410	数学ガールの秘密ノート 数列の広場	結城浩
410	数学ガールの秘密ノート 積分を見つめて	結城浩
410	数学ガールの秘密ノート 微分を追いかけて	結城浩
490	先端医療の挑戦 再生医療、感染症、がん、創薬研究/別冊日経サイエンス	

## 6. 産業

601	シチリアの奇跡 マフィアからエシカルへ/新潮新書	島村菜津
611	農業がわかると、社会のしくみが見えてくる 高校生からの食と農の経済学入門(新版)	生源寺真一

## 5. 工学・家政学

分類	タイトル	著者
590	日本で楽しむわたしの北欧365日	森百合子
595.5	☆化粧いらすの美肌になれる3つのビューティーケア	菅原由香子
596	スプーンはスープの夢をみる 極上美味の61編	早川茉莉
596.2	地球のかじり方 世界のレシピBOOK	

## 7. 芸術・スポーツ

701.1	「いき」の構造	九鬼周造
769.9	バレエの世界史 美を追求する舞踊の600年 /中公新書	海野敏

## 8. 言語

801	言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか /中公新書	今井むつみ 秋田喜美
832	教養の語源英単語/講談社現代新書	清水建二
830.7	本物の英語力/講談社現代新書	鳥飼玖美子

## 9. 文学

910.2	教養としての日本古典文学史	村尾誠一
910.2	東海の文学風土記 坪内逍遙から朝井リョウまで	三田村博史
910.2ツ	Another side of 辻村深月	辻村深月
911.5イ	点滴ポール 生き抜くという旗印 岩崎航詩集	岩崎航
913.6ア	むかしむかしあるところに、死体があってもめでたしめでたし。	青柳碧人
913.6ア	◎風を繚う/実業之日本社文庫	あさのあつこ
913.6オ	◎神様の願いごと/スターツ出版文庫	沖田円
913.6シ	答えは風のなか	重松清
913.6ツ	姜維	塚本青史
913.6ハ21	こいごころ	畠中恵
913.6ハ22	いつまで	畠中恵
913.6ハ	街とその不確かな壁	村上春樹
914.6ウ	ジーノの家 イタリア10景/文春文庫	内田洋子
946フ	フランクフルト心理学入門 どんな時も人生には意味がある/角川ソフィア文庫	諸富祥彦